

平成28年度前期 全学教育科目  
名大の歴史をたどる

**第9回**  
**初代総長渋沢元治と**  
**新聞の中の名帝大**

大学文書資料室

1

【今回のテーマ】

◆初代総長渋沢元治の人物像と名大創立との関係。

◆名(帝)大は当時の新聞にどのように報道され、  
そこからどのような時代背景が分かるのか。

※テキスト：名大史ブックレット5（配布済）

2

**1**

**初代総長渋沢元治**

— 電気工学の権威、電気行政の父—

3

①生い立ち

1) 天領の豪農渋沢家

2) 伯父＝渋沢栄一

4

②エリートコースを進む

1) 埼玉から東京へ

2) 第一高等学校

3) 東京帝国大学工科大学

5

③国内・海外での見聞

1) 一年志願兵

2) 海外遊学

6

#### ④官僚から大学人へ

- 1) 技術官僚としての活動
- 2) 東京帝国大学教授

7

#### ⑤敗戦直後の渋沢総長と名大

- 1) 名大復興への奔走
- 2) 総長辞任

8

## 2 新聞にみる草創期の名帝大 — 市民の期待と戦争の中で —

9

#### ◆「新愛知」と「名古屋新聞」

- 1888：「新愛知」創刊（自由党支持の論調、1900年には立憲政友会支持）
- 1905：「名古屋新聞」創刊（政友会を批判、1916年からは憲政会、のち立憲民政党を支持）
- 1924：「新愛知」、政友本党（政友会分裂）を支持（1927年に再び政友会支持へ）

10

- 1933：新愛知が「国民新聞」（現在の「東京新聞」）の経営権を買収。
- 1936：名古屋新聞が職業野球チーム「名古屋金鷲軍」を創設  
新愛知が「名古屋軍」を創設。
- 1940：「新愛知」の日刊発行部数約34万部。
- 1942：両紙が合併、「中部日本新聞」となる。
- 1965：紙名を「中日新聞」と改称。

11

#### 第9回 初代総長渋沢元治と新聞の中の名帝大 終

#### 次回 総長講義

12